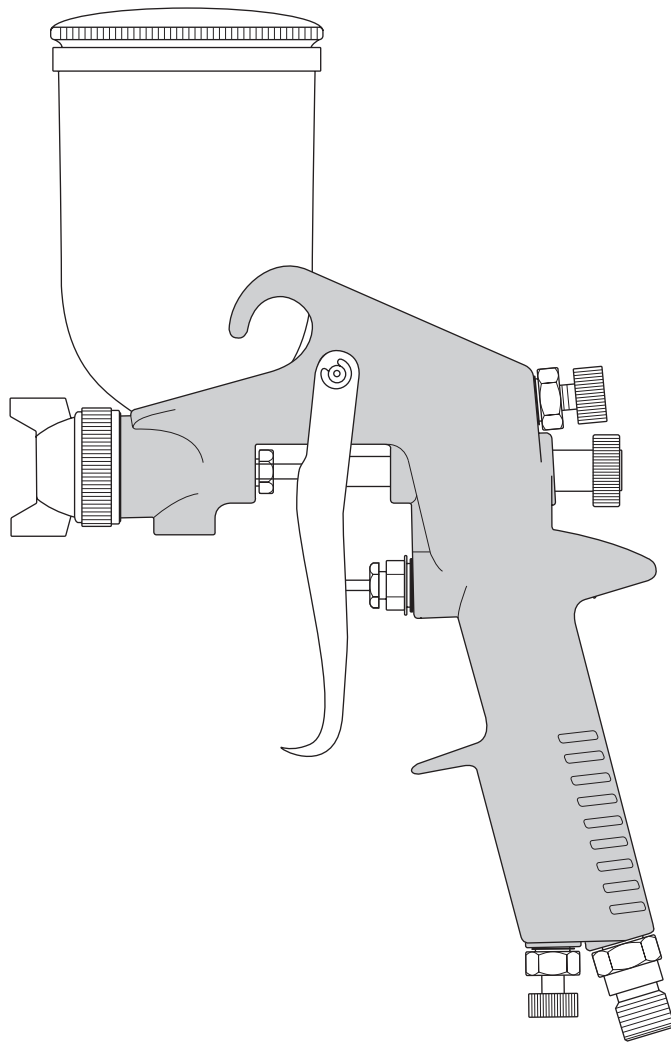


取扱説明書

モタロウ スプレーガン 重力式 400ccカップ付き セット

注文コード：18730496

このたびは、スプレーガン 重力式 400ccカップ付き セットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。



1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

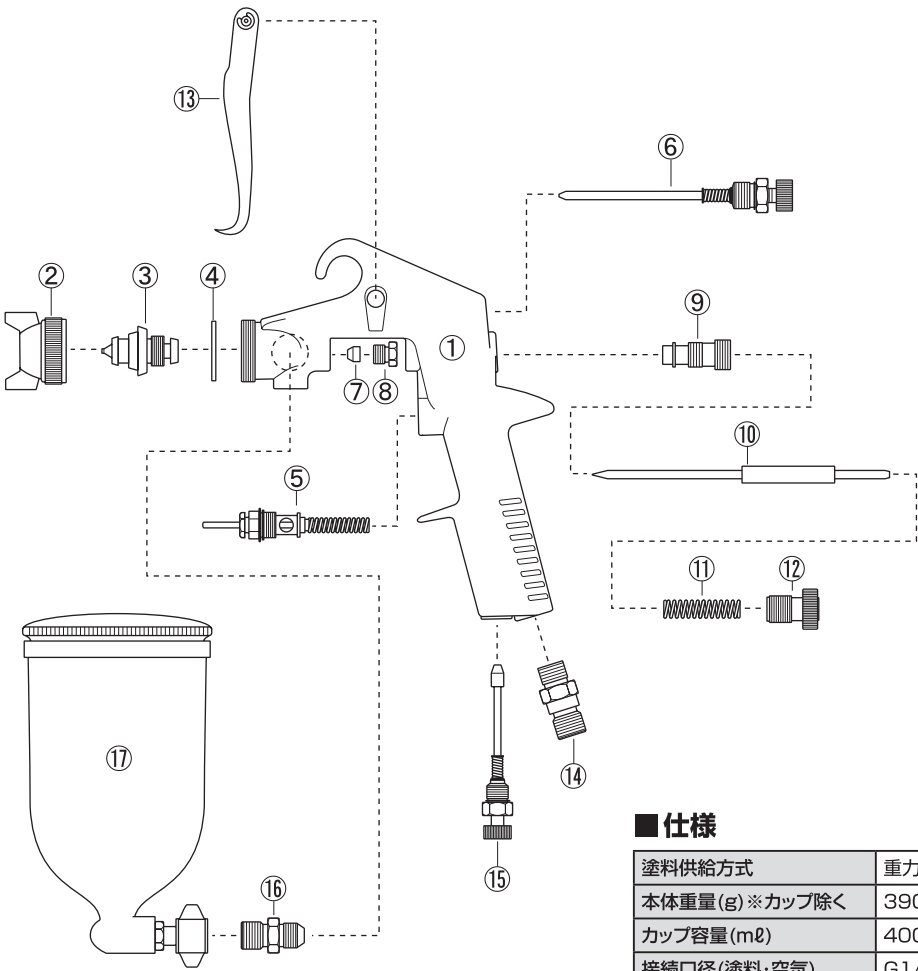
警告

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 最高使用圧力以上(0.68MPa)でのご使用は絶対にしないでください。
- 絶対に人や生き物に向けて噴射しないでください。
- 洗浄・分解・保守点検作業をする前、作業中断時には必ず圧力を残さずゼロにしてください。
- 使用前に必ず各部の破損、変形、亀裂等が無いか、ネジ部分の緩みが無いかを確認してください。
- 使用前、使用中に何らかの異常があれば使用を中止してモノタロウお問い合わせ窓口にご連絡ください。
- 使用の際には適切な服装、メガネ、マスク、手袋、耳栓などの保護具を着用し、体に危険が及ばないよう万全の装備で作業を行う事を義務付けてください。
- 吹き付け作業は塗装ブース等を使用し、換気の良い所でご使用ください。
- 塗装環境において火気は厳禁です。タバコ、電気機械等の引火のおそれがある物の近くでは使用しないでください。また、静電気の発生にも十分注意してください。
- 小さなお子様の手が届かない場所に収納し、使用させないでください。
- 本製品に他の部品、または製品を付け加えたうえで使用されて生じた事故、及び損害については責任を負いません。

注意

- 本製品を、誤って落としたりぶつけた場合は、破損や亀裂、変形がないことを必ず確認してください。
- 高圧洗浄機などを使用して水洗いしないでください。本体内部に水分が入り故障の原因になります。
- 高温にならない乾燥した場所で保管してください。

2 構成図



- ① ガン本体
- ② 空気キャップ
- ③ 塗料ノズル
- ④ ノズルパッキン
- ⑤ 空気弁パーツセット
- ⑥ パターン調整パーツセット
- ⑦ ニードルパッキン
- ⑧ ニードルパッキンナット
- ⑨ ニードルソケット
- ⑩ ニードル弁
- ⑪ ニードル弁スプリング
- ⑫ 塗量調節ツマミ
- ⑬ レバーパーツセット
- ⑭ 空気ニップル
- ⑮ 空気流量調節パーツセット
- ⑯ 塗料ニップル
- ⑰ 塗装カップ

仕様

塗料供給方式	重力式	空気使用量(ℓ/min)	約90
本体重量(g)※カップ除く	390	塗料噴出量(ml/min)	約160
カップ容量(ml)	400	吹付距離(mm)	200
接続口径(塗料・空気)	G1/4	パターン開き(mm)	150
塗料ノズル口径(mm)	1.3	所要圧縮機(kW)	0.75以上
吹付使用圧力(MPa)	0.30		

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

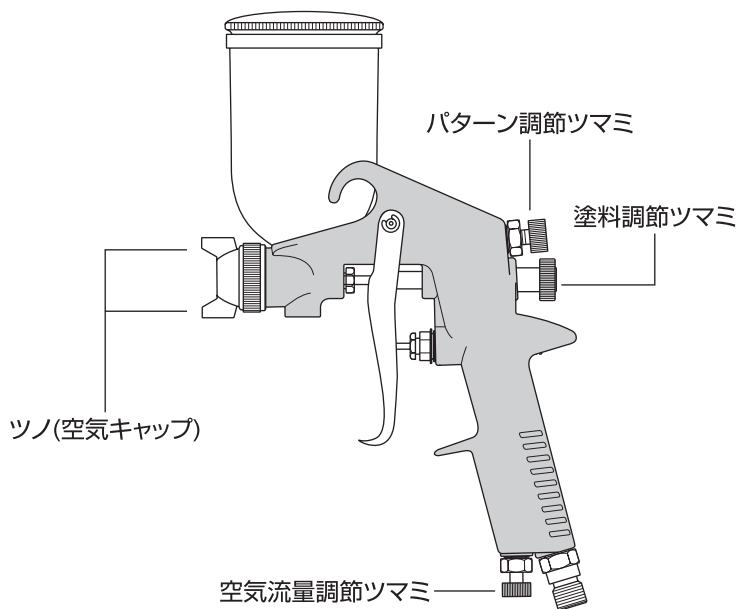
3 使い方

■使用方法

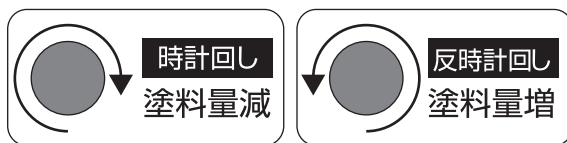
- 1 スプレーガン本体の塗料ニップルに塗料カップ、空気ニップルには付属のプラグを取り付けます。
- 2 初めて使用する時には、塗料カップにシンナーだけを入れ、塗料通路内部の油分を取り除いてください。
- 3 吹付空気圧は塗料の粘度、性質によって多少異なりますが、0.3MPa前後に設定してください。
- 4 塗料カップに塗料を入れ試し吹きを行い、空気量・塗料噴出量・パターン幅などの調整をしてください。
特にパターン形状は状況により差が有りますので、テストパターンを確かめて塗装してください。
- 5 塗装面とスプレーガンの吹き付け距離は200mm程度が適度です。
- 6 スプレーガン本体は塗装面に対し常に垂直にし、できるだけ一定の速度で塗装してください。
- 7 塗料の性質などにより多少異なりますが、塗料粘度は粘度計で20秒前後が適度です。

※ よりキレイな塗装が必要な場合は、エアドライヤー・エアフィルターなどをご使用ください。
汚れた空気は塗装不良の原因になります。

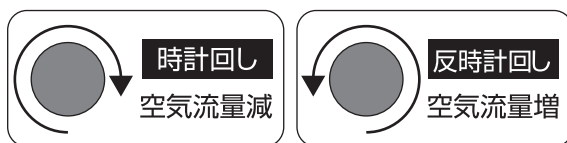
■各部の調整方法



① 塗料調節ツマミを回して塗料量を調節します。



② 空気流量調節ツマミを回して空気流量を調節します。

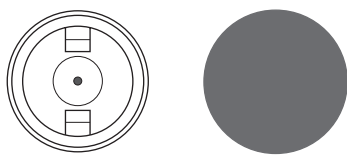


③ パターン調節ツマミを回してパターン形状を調節します。

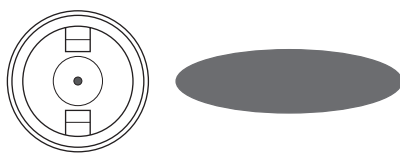
(下記、パターン形状の調整方法を必ずご確認ください。)

パターン形状の調整方法

丸吹き

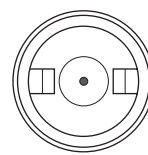


横楕円吹き



ツノを縦方向

縦楕円吹き



ツノを横方向

- パターン調整ツマミを時計回りにすると円型、反時計回りにすると楕円型になります。
- ツノ(空気キャップ)を縦にすると横楕円型、横方向にすると縦楕円型になります。

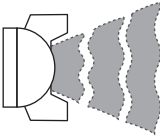
■ 使用後のメンテナンス

スプレーガンを快適に使用するために、作業後は必ず清掃を行ってください。

- ※ スプレーガン全体・空気キャップセットを溶剤の中に浸さないでください。
- ※ 空気キャップ・塗料ノズルの角穴・ニードル弁は絶対にキズを付けないでください。

- 1 塗料カップに少量のシンナーを入れて吹き付け、塗料通路の洗浄をします。
- 2 各部の洗浄をシンナーで浸したブラシ、ウエスなどで拭き取ります。
- 3 塗料ノズルを取り外す時はニードル弁を先に取り外してください。
- 4 ニードルパッキン・ナットを調節する時には、ニードル弁を取り付け、レバーを引いた状態で行ってください。
ニードルパッキンナットの締め付けの目安は、ニードル弁の戻りが悪くなったところから少し緩めたところが適度です。

■ スプレーガンの故障・原因と対策

異 常	原 因	対 策
息切れ 	1. 塗料ノズルと本体の間より空気が混入 2. ニードルパッキン部より空気が混入 3. 塗料カップと本体の取り付け部より空気が混入、 塗料の不足	1. 塗料ノズルを締め付ける 2. ニードルパッキンをニードル弁が 作動する程度に締め付ける 3. 塗料カップと本体をしっかりと締め付け、 塗料を補充する
片寄り 	1. 空気キャップの角穴・塗料ノズルに異物が 付着している 2. 空気キャップ・塗料ノズルの変形、傷	1. 部品に傷を付けないように異物を取り除く 2. 空気キャップ・塗料ノズルの交換
中くびれ・太り 	1. 塗料粘度が合っていない(塗料粘度が低い・高い) 2. 塗料噴出量が合っていない (塗料噴出量が多い・少ない)	1. 塗料粘度を調節する 2. 塗料噴出量を調節する
三日月 	1. 空気キャップの角穴に異物が付着している 2. 空気キャップの変形・傷	1. 部品に傷を付けないように異物を取り除く 2. 空気キャップの交換
塗料漏れ (塗料ノズル部)	1. 塗料調節ツマミの開きすぎ 2. ニードルパッキンナットの締め付けすぎ 3. 塗料ノズル・ニードル弁のゴミ・傷・摩耗	1. 塗料調節ツマミを調節する 2. ニードルパッキンナットの締め付け調節を する 3. 塗料ノズル・ニードル弁の清掃、もしくは 部品交換
塗料漏れ (ニードルパッキン部)	1. ニードルパッキンナットの締め付け調節不良 2. ニードルパッキンの摩耗	1. ニードルパッキンナットの締め付けを 調節する 2. ニードルパッキンの交換
塗料が出ない	1. 塗料調節ツマミの締めすぎ 2. 塗料ノズル・ニードル弁の塗料固着 3. ニードルパッキンナットの締め付け調節不良	1. 塗料調節ツマミを調節する 2. 塗料ノズル・ニードル弁の清掃 3. ニードルパッキンナットの締め付けを 調節する
空気漏れ	1. 空気弁パーツ内部の異物混入	1. 空気弁パーツ内部の清掃